

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	サッカースタジアム事業	所管部局	都市魅力部

1	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム管理事業
事業概要				
サッカースタジアム管理(指定管理者施設管理)				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
(1)スタジアム利用人数総数 平成30年度…575,720人, 令和元年度…517,386人, 令和2年度…158,660人		決算額(千円)	151,252	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
(2)プロサッカー入場者数 平成30年度…547,170人, 令和元年度…483,189人, 令和2年度…146,374人		一般財源の比率(%)	0.1	
(3)その他入場者数 平成30年度…28,550人, 令和元年度…34,197人, 令和2年度…12,286人		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		継続
(4)プロサッカーの試合数 平成30年度…41試合, 令和元年度…37試合, 令和2年度…35試合		プロサッカーの試合以外での利用の促進について、市民に幅広く有効的に利用してもらえるよう、さらなる周知が課題です。		
(4)その他の件数 平成30年度…553件, 令和元年度…584件, 令和2年度…426件				
令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、観客数が制限されたことから利用者人数が大幅に減少しました。				

2	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム基金積立事業
事業概要				
サッカースタジアム基金積立				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
・大規模修繕積立額 平成30年度…50,000,997円, 令和元年度…50,001,008円, 令和2年度…50,001,500円		決算額(千円)	50,002	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 □ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
令和2年度に大規模修繕計画の見直しを行いました。		一般財源の比率(%)	0.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		継続
		今後も定期的に、状況に応じた大規模修繕計画の見直しが必要です。		

3	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	サッカースタジアム振興事業
事業概要				
スタジアム利用促進、スタジアム周辺整備				
活動実績				
		年度	令和2年度	評価の視点
市立吹田サッカースタジアムのネーミングライツで得た対価を活用し、スタジアムの利用料金の低減や周辺整備を行いました。		決算額(千円)	129,089	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
(1)利用料低減負担金 1月から12月までの1年につき、100,000,000円＋税を上限として支出し、条例の規定により算出する利用料金の35%の額を低減とし、指定管理者の経営努力による15%の低減と合わせて50%の減額(半額)としています。		一般財源の比率(%)	0.0	
(2)万博外周道路歩道カラー等舗装 大阪府が施工する主要地方道茨木摂津線(万博外周道路)の歩道再整備(拡幅)に合わせ、本市において拡幅された歩道のカラー等舗装(第3工区)を実施しました。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		継続
(3)歩行者用照明設置 進歩橋南詰から山田駅までの歩行者用照明設置(第1工区)を実施しました。令和3年度に第2工区を実施予定です。		利用料金の低減により、サッカースタジアムを広く利用してもらえるよう、周知に取り組むことが必要です。 また、徒歩ルートの利便性向上や、アクセスの改善に取り組む、公共交通機関の利用促進を図ることが必要です。		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード	723	施策	地域におけるスポーツの振興
管理事業	サッカースタジアム事業	所管部局	都市魅力部

4	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	スポーツ推進基金積立事業
事業概要				
スポーツ推進基金積立				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
市立吹田サッカースタジアムのネーミングライツ料をスポーツ推進基金に積み立て、同基金からサッカースタジアム振興事業及びホームタウン推進事業に一部充当することにより、利用料低減・スタジアム周辺整備・ホームタウン推進を行いました。		決算額（千円）	220,000	
		一般財源の比率（%）	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和4年度にネーミングライツパートナー再募集の予定となっており、継続したネーミングライツ料が確保できるよう事業者等へのアプローチが必要です。		
		継続		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額（千円）		
		一般財源の比率（%）		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		継続		

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績		年度	令和2年度	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額（千円）		
		一般財源の比率（%）		
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		継続		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名